

キーウの伝統料理の売り上げの一部を寄附／館内3か所に募金箱設置
ウクライナ支援を目的とした惣菜の販売と募金活動を実施
期間 2022年5月1日～6月30日／寄附先 日本赤十字社ウクライナ人道危機救援金

秋田キャッスルホテル（秋田県秋田市中通1-3-5、代表取締役社長 木村裕幸）は、ウクライナ支援を目的とした取り組みを実施いたします。商品の売り上げの一部を寄附するほか、館内3か所に募金箱を設置し、ご来館のお客様からの寄附を募ります。

寄附の対象商品は、1階キャッスル・デリカで販売する惣菜の「チキン・キーウ」。ウクライナの首都キーウの伝統料理で、ハーブを練りこんだガーリックバターを鶏肉で巻き、香ばしく焼き上げる一品です。今回の商品ではバターにチーズを加え、惣菜用にアレンジをしています。販売価格870円（税込）のうち、1個につき100円を寄附に充てます。

さらに、館内3か所に募金箱を設置。皆様から寄せられた募金は、日本赤十字社秋田県支部を通じて、日本赤十字社の「ウクライナ人道危機救援金」としてお役立ていただきます。

この企画を発案したレストラン調理課の料理長・大澤唯一は「戦禍により甚大な被害を受けているウクライナの人々のために自分ができることをしたいと考えました。ホテルとして率先して呼びかけを行うことで支援の輪が広がることを願っています」と話しています。

■実施概要

1. お惣菜販売の売上金寄附

- 【商品名】チキン・キーウ
- 【販売価格】1個 870円（税込）
- 【販売期間】2022年5月1日～6月30日
- 【販売店舗】1F／キャッスル・デリカ
（10：00～17：00）
- 【寄附金額】1個販売につき、100円



▲通常は鶏肉の中にはハーブ入りガーリックバターのみを包み込むが、チーズを加えたのがポイント。惣菜として販売しやすいよう、中身が流れ出さないよう工夫をしている。

2. 募金活動

- 【募金箱設置場所】1F／キャッスル・デリカ、ザ・キャッスル、フロント
- 【設置期間】2022年5月1日～6月30日

3. 上記の寄付先

日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」※日本赤十字社秋田県支部を通じて実施

4. 本件に係るお客様お問い合わせ先／TEL.018-834-1141（代表）

■秋田キャッスルホテルについて

- 【会社名（商号）】株式会社秋田キャッスルホテル【ホテル名称】秋田キャッスルホテル
- 【住所】秋田県秋田市中通一丁目3番5号【資本金】1億円
- 【開業年月日】1970年7月7日【代表取締役社長】木村 裕幸
- 【従業員数】461人（2022年4月1日現在）